



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

日本版DMOの代表例「田辺市熊野ツーリズムビューロー」の  
法人化にあたっての事業計画策定とその実施

高橋 一夫 ( たかはし かずお )

近畿大学 経営学部 教授



### ○ 登録者情報

所在地

大阪府東大阪市

## 略歴

1983年：JTB入社。西日本営業本部営業開発部長、東日本営業本部イベント・コンベンション営業部長、コミュニケーション事業部長を歴任。在職中は東アジア競技大会招致概要計画書の策定、大阪オリンピックIOC評価委員会プレゼンテーション（2001年）、ライオンズクラブ国際大会大阪大会（2002年）誘致、運営、ロータリークラブ国際大会大阪大会（2004年）誘致、運営など主に大規模イベント・コンベンション事業に従事。

2006年：JTBを退社後、T&T（株）取締役。

2007年：流通科学大学サービス産業学部教授

2012年より現職（観光産業分析、観光マーケティング特論等担当）

2004年から地域再生マネージャーとして、日光市、唐津市、倉敷市、七尾市、立山町、三好市、橋本市、泉佐野市で、現地指導での支援

2013年から関西ワールドマスタースゲームズ2021の誘致に携わり、誘致決定後の2014年から、関西ワールドマスタースゲームズ2021組織委員会評議員兼常任委員兼幹事会事務局参与

上記の他、経済産業省、観光庁の各種委員、自治体の審議会会長、各種委員会委員長など多数（詳細は関連HPのサーチマップを参照）

## 著書・論文等

2017年：『DMO－観光地経営のイノベーション』（単著）学芸出版社、5月

：「観光産業のビジネスモデルの変化について」吉田秀雄記念財団『アド・スタディーズ59号』2017年3月刊

：「今必要な地域の観光推進組織とは－日本版DMOのあり方を考える－」『市政』2017年1月号

2016年：『1からの観光事業論』（編著）碩学舎

2014年：『CSV観光ビジネス』（編著）学芸出版社、（日本観光研究学会2015年度学会賞受賞）

2013年：「観光マーケティングと観光地づくり－観光マーケティングの主体としてのDMO－」日本造園業学会誌『ランドスケープ研究77巻3号』

2013年：『旅行業の扉－JTB100年のイノベーション』（編著）碩学舎

2011年：『観光のビジネスモデル』（編著）学芸出版社

：『観光のマーケティング・マネジメント』（編著）JTB能力開発 他多数

## ○ 日本版DMOの代表例「田辺市熊野ツーリズムビューロー」の法人化にあたっての事業計画策定とその実施

### 取組の内容

日本版DMOの先駆けと言われる田辺市熊野ツーリズムビューローの法人化にあたり、WEBでのマーケティング・プロモーション、予約・決済機能をもつシステム開発を中核とした事業計画の策定をサポートをしました。

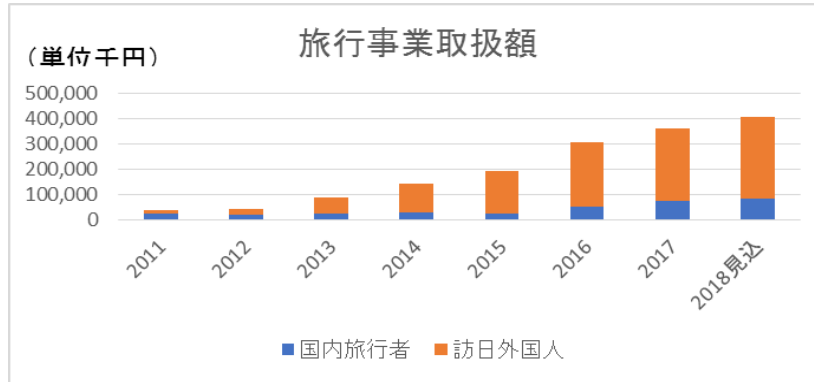
質の高い地域・観光情報の発信と、受入地として世界に開かれた上質で持続可能な観光地になることをコンセプトとし、明確なマーケティング目標も設定。団体観光客への査証発給が解禁され増加傾向にあった中国や従来から団体旅行客の多かった台湾ではなく、目的意識を持って旅をする人たちに「熊野」を伝えたいと、ターゲットは欧米豪のFIT（Foreign Independent Travel 外国からの個人旅行者）客に絞ることとしました。

ターゲットの明らかなマーケティング計画は、プロモーションにおけるメディア、流通対策が進めやすく、海外ガイドブックのライターの招致などもおこない、メディアミックスで認知度の向上を進めました。ガイドブック等からWEBに流れてくる顧客をつかむため、Webと連動した宿泊等の予約・決済システムは、地域のホテル、旅館だけでなく民宿へのインバウンド客誘致に役立ちました。

## 実績

ビューローの多田会長のもと、カナダ人を含めたプロパー職員を中心に活動した結果、熊野古道を訪れるインバウンド客が増え続け(下図参照)、旅行事業(自主事業)での黒字を確保、田辺市からの信頼も厚く、プロモーションについては全面的に任されるようになりました。私はその後も外部理事として関わりつづけ、折に触れてアドバイスをしています。

平成30年度 福島県会津美里町にて総務省地域力創造アドバイザーとしてDMOの設立、周辺自治体との地域連携についてのコンサルティングをしました。



## 工夫した点や苦労した点

多田会長の人柄もあり、地域の観光関連事業者、住民の方の信頼も厚く、観光地マーケティングを導入していくことに対してもスムーズな議論が行われました。責任と権限をもった組織があることで、地域の観光は大きく前に進みます。

## ひとことPR

事業のための予算を確保するために内閣府の事業申請書の取り纏めからお付き合いをしてきました。立ち上げにあたっての出損金を出すほどに入れ込みました。頑張る皆さんとは、最後までとことんお付き合いしたいと思います。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1 地域経営改革	7 まちなか再生
○	2 地場産品発掘・ブランド化	8 若者自立支援
	3 少子化対策	9 安心・安全なまちづくり
	4 企業立地促進	10 環境保全
	5 定住促進	11 その他
○	6 観光振興・交流	

## 関連ホームページ

近畿大学	<a href="http://www.kindai.ac.jp/meikan/77-takahashi-kazuo.htm">http://www.kindai.ac.jp/meikan/77-takahashi-kazuo.htm</a>
科学技術振興機構リサーチマップ	<a href="http://researchmap.jp/ku9218mikt/">http://researchmap.jp/ku9218mikt/</a>

## 連絡先

メールアドレス	<a href="mailto:k_takahashi@bus.kindai.ac.jp">k_takahashi[アットマーク]bus.kindai.ac.jp</a>	その他	
---------	---	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。